

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様をはじめ地域の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと謹んでお慶びを申し上げます。

昨年中は、J A事業に対しまして特段のご指導とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、七月に福岡県と大分県を中心とする九州北部で梅雨前線に伴う大雨及び台風3号による集中豪雨で大きな被害が発生しました。また、一〇月には台風21号と22号が立て続けに接近、上陸し各地に甚大な被害をもたらしました。当管内においては大きな被害はありませんでしたが、地震や台風、集中豪雨等、天変地異や異常気象にますます拍車がかかっております。

さて、日本の農業・農村及びJ Aを取り巻く環境は、米国抜きでのTPP11の大筋合意がなされるなど引き続き厳しい状況であり、今後も予断を許さず注視していかなければなりません。J Aグループでは今後も政府に対し生産現場の不安を払しょくし将来を展望できる息の長い農業政策の確立に向け引き続き要請してまいります。

このような中、平成30年度は「組合員が実感できる自己改革の実践」を主題とした中期三ヵ年計画の最終年度であり、さらなる地域に根ざしたJ Aを目指して事業活動に取り組んでまいります。営農経済事業については、地域農業の担い手の育成・支援に努めるとともに、重点作物であるなす・葱・玉葱・蒟蒻の生産拡大を図り、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」を目指してまいります。また、信用事業においては、J Aバンクシステムのもと、効率的かつ健全な業務運営の確立のため引き続きJ A現場力の強化に取り組み、皆様に安心してご利用いただける高度で良質なサービスの提供に努めてまいります。共済事業においては、契約者・利用者の満足度の向上に向けて「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供に努めてまいります。

当J Aの経営理念は「私たちは、信頼・改革・実践をモットーに ①水と緑あふれる自然と調和した農業を振興します。②地域の人々との融和を第一とした組織づくりを目指します。」であります。この経営理念のもと、役職員が一体となり精一杯努力する所存でありますので、引き続き皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成30年元旦
代表理事組合長 須藤 幸男

本年も

よろしくお願い致します

代表理事常務 金井和夫

常務理事 白井仁美

理事 鬼形勲

〃 内田桃代

〃 佐藤薫

〃 小井戸始

〃 神澤正晴

〃 大沢秀夫

〃 戸塚勉

〃 町田和男

〃 猿谷富雄

〃 佐藤功

〃 古谷正明

〃 黛レイ子

〃 藤巻宣弘

〃 秋山潔

〃 萩原俊作

〃 嶋田孝章

〃 神林明

代表監事

常勤監事

監事

〃

職員一同